



社会福祉法人竹伸会 杉の木台こども園 は SDGsの達成に貢献することを宣言します。

子どもは、昭和56年の開園以来、「心身ともにたくましく感謝の心を育てる」を教育保育の目標として、入園する子どもの人権や主体性を尊重し、子どもの最善の幸福のため保護者や地域全体と力を合わせ、児童の福祉を増進することを経営理念としてきました。今後も地元福井県に根ざし、地域の皆さまから愛され選ばれるべく、事業活動を通じて「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。

- 1.入園する子どもの人権や主体性を尊重し、子どもの最善の幸福のため保護者や地域全体と力を合わせ、児童の福祉を増進
- 2.若手職員のキャリアアップ支援
- 3.ディーセントワークの実現や女性活躍推進
- 4.省エネやペーパーレスおよびカーボンニュートラルの推進

(達成に向けて取り組む主なゴール)



令和6年 5月 8日

社会福祉法人竹伸会 杉の木台こども園

園長 竹内 誠